

僕はそうは思いません。なぜなら、本気で取り組んでいる方が、かっこいいからです。逆に、本気で取り組んでいない人の方が周りから目立つし、まわりかういて見えてしまつからです。

合唱祭の二日前にクラス全員で合唱について、「どんなものにするか」「あと二日間、どんな思いをもって練習するか」を本気で話し合いました。この話し合ひでは、クラス一人一人の考えを聞くことや言いあえる雰囲気があるとありました。話し合ひを通して、全員で本気になることの大切さを知りました。

人は周りの環境や空気に影響されやすいので、周りが本気になれば自然と「自分もしなきゃ」と思えます。さらに、適当に話し合ひた内容の方が意味をもつと思いません。

この三学期、一回一回の授業、歌、応援などに対して、自分も言

めたクラス・学年全体で本気に取り組み、全校に本気になる大切さやかっこよさを伝えていけるように、三年間のよい締めくくりになるよう受検も本気で向きあい、進路を決定させていきたいです。

二学期終業式

「二学期の反省と三学期の目標」

一年三部 Y・R



僕が二学期目標としてきたことは、大きく分けて二つあります。

一つ目は勉強です。二学期は字の丁寧さやノートなどの点に意識して取り組んできました。この二つのことは達成できなかった結果と期末のテストの点数は悔しさの残る結果となっていました。

二つ目は部活です。一つ一つの練習に本気で取り組むことを目標としてきました。しかし、この目標は達成できませんでした。キツイ練習やフットワークなどで手を抜いた反省点から勉強も部活もつながらず、これらの

のではなうかと思いましたが、宿題で手を抜いてしまつたから部活のキツイ練習やフットワークなどで手を抜いてしまつた。部活で張り切れていないからテスト勉強をサボってしまったんじゃないかと思ひます。

そして、そんな僕には尊敬する人がいます。その人は先輩です。勉強もできて、部活のフットワークもしっかりやり、キツイ練習も声を出して頑張る先輩です。そんな先輩の、チームのみんなを引っ張るかっこいい姿は、僕の憧れであり、そのような姿になりたいです。

これらのことを踏まえて、勉強と部活の両方を三学期頑張りたいです。両立したい目標を立て、その目標に向かって頑張り

「二学期の振り返りと三学期の目標」

二年三部 H・H

突然ですがこの二学期、皆さんは何か大きなことにチャレンジをしてみましたか。僕は沢山のことにチャレンジをしました。一つ目は、勉強です。一学期では、ノートを取るのがあまりうまくできなくて、まじめで大事かがわからず、全く手につきませんでした。宿題の仕方を自分のわかりやすい方

にしたら、自分で意識して、勉強ができました。期末テストと比べると、二学期の中間テストと比べると点数が伸びてきました。少し違う見方・やり方をしてみることで自分に合った方法を見つけることができるといふことです。

そしてもう一つが選挙管理委員会です。初めてやる仕事だったので、どんなことをするのか全くわからなくて不安がありました。しかし、周りの人から聞いて、仕事からやることは、自然と周りの人が動いてくれるというのを学びました。

三学期の目標は、三年生から生徒会を引き継ぐ学期になるので、今からしっかりと準備をしたいです。三年生は、白鈴祭などの応援なども率先して進めてくれて、

一つのすごい応援を作れたし、全校の前でも堂々としていて、自分の意見をしっかりと伝えてすごいなあと思いました。三年生の良いところを吸収し、成長していきたいです。

自分の委員会のことでなくても、例えば規律の呼びかけなどをして、二年生全体で、引き継ぎの準備をしていきたいです。

「二学期の振り返りと三学期につなげる」

三年四部 K・K

僕は、三学期が自分にとって、とても成長できた学期だったと思います。成長できたと思ふ点は三つあります。

一つ目に、生徒会活動に臨む自分の姿で

した。この二学期に中学校生活最後の白鈴祭がありました。三年生になって迎えた白鈴祭は、一年・二年の時のものとは全く違うものでした。各委員会の活動の他に、自分たちが作って、前に立って頑張っている役員がサポートする場面が多くなりました。その中で、全校で白鈴祭を作るために会員の一人として、また、最高学年の三年生として、学年みんなの手を取り合い、時に馬鹿になって、最高の白鈴祭が作れたこと、自分自身、大きく成長できたと思っています。

二つ目に行事についてです。合唱祭もこの二学期にありました。僕たちのクラス、そして三学年は、自分達で納得の出来るクラス合唱や学年合唱を作り上げることが出来ました。僕は賞云々よりもそれ以上に大きなものを手に出来た合唱祭だったと思います。この合唱祭を通して僕は、「感謝」と「誇り」を手に入れたと思います。

伝えることの素晴らしさ、一生懸命取り組むことで成果を生むことを感じることが出来ました。自分達がこの合唱を作ることが出来たのは、沢山の人の支えがあったことも知りま

ってきた合唱は、自分の「誇り」と感じることも出来ました。三つ目に、学習や日常生活を以前よりもとも改善できたことです。今までも、あまり僕は、学習の時に積極的

姿勢を正すことが出来ました。また、それにあわせて日常生活も、学習面と一緒に高めていくことが出来たからです。

このように二学期は、自分にとってとても成長できた場だったと思います。この二学期学んだことをこの二学期という区切りの中だけにせず、三学期につなげていきたいと考えています。

三学期に向けて僕はこれからの卒業期に、もっと理想を高くもち、今まで以上に頑張りたいと考えています。

三学期は残りあと五十日しかなく、中学生活で、自分出来ることはもしかしたらとも少ないかもしれませんが、でもまだ、今までも自分達が創り上げてきた生徒会や、それ以外の伝統をできるだけ多く姿や言葉で伝えていきたいと思っています。また、残りの日数の中でクラスの仲間と、お互いの進路がかなうように、「受検は団体戦・・・」と頑張りつづきたいと思っています。

残りわずかの日数をより充実させたいと思います。大切な日はこれからだと思ひます。三学期みんなと一緒に、頑張りつづけていきたいと思います。

二学期終業式

「二学期終業式では、第十回白鈴祭や合唱祭、十周年記念式典などの大きな行事と八十五日間の生活を振り返り、校長先生のお話を聞きました。」

終業式に先だって行われた冬季壮行会では、スケートの県大会、一月に行われる都道府県駅伝に参加する陸上競技部の田所くんの応援や、重唱大会とアンサンブルコンテストに参加する合唱部と吹奏楽部の演奏を聴きました。

全校表彰では、駅伝の県大会で六位入賞し、北信越大会へ出場した陸上競技部の皆さん、ピアノの全国コンクールへ出場した澁井さん、ロボコンの全国大会へ出場し三位に入賞した太目くんの表彰を行いました。



富士見町立富士見中学校

諏訪郡富士見町富士見四六五四番地

TEL 0266-1621-2009

担当 油井 彰